

平成30年度 第2回 京丹波町教育委員会定例会 議事録

- I 開催日時 平成30年5月15日(火) 午前9時30分から
- II 開催場所 京丹波町中央公民館 1階第1会議室
- III 出席委員 松本和久教育長 藤田道子教育長職務代理者 竹吉美公委員
上田明成委員 竹内裕子委員 津田勝二委員
※ 欠席した委員 なし
- IV 出席説明者 堂本光浩教育次長兼学校教育課長 山根美智代社会教育課長
西田三郎教育委員会参与 片山幸男学校教育課教育振興室長
田中晋雄学校教育課認定こども園建設推進室長
中井伸幸学校教育課課長補佐
- V 傍聴者 なし

【会議内容】

1 開 会 (司会：教育次長)

2 教育長挨拶・近況報告

【教育長】 開会あいさつの後、近況報告を行った。

〈近況報告内容〉

- (1) 教育長の動向について
- (2) 町・町教育委員会関係の会議について
- (3) 主な報告事項について
 - ・学校・園教育の状況について
 - ・各社会教育団体の年度当初の総会・会議について
 - ・全国町村教育長会総会・研究大会について

3 議事録の承認

【教育長】 平成30年度第1回定例会議事録の承認について諮る。

【全委員】 特に意見等なし。

【教育長】 平成30年度第1回定例会議事録について、承認する旨を告げる。

4 報告事項

(1) 学校教育課関係報告

【教育長】 事務局に説明を求める。

【事務局】 町立認定こども園開設に係る基本計画及び京丹波町立（仮称）たんばこども園新園舎建設基本計画について説明した。

【教育長】 引き続き報告を求める。

【事務局】 平成29年度教育委員会後援名義使用承認状況について報告をした。

【教育長】 引き続き報告を求める。

平成30年度学校（園）等行事予定について報告を行った。

【教育長】 何か意見等はないか。

【全委員】 特に意見なし。

(2) 社会教育課関係報告

【教育長】 事務局に説明を求める。

【課長】 4月行事報告及び5月行事予定について説明した。

【教育長】 何か意見等はないか。

【全委員】 特に意見なし。

5 議事

(1) 承認第8号 専決処分の承認を求めることについて（府費負担教職員の服務に関する規程の一部改正について）

【教育長】 事務局に説明を求める。

【事務局】 京丹波町教育委員会の権限に属する事務の一部を教育長に委任する規則（平成17年教育委員会規則第7号）第3条第1項の規定により、京丹波町立の小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程（平成17年教育委員会訓令第4号）の一部を改正する規程について専決処分したので、同条第2項の規定によりこれを報告し、承認を求める。

【教育長】 何か意見等はないか。

【全委員】 特に意見なし。

【教育長】 承認第8号について、原案どおり決することとする。

(2) 議案第1号 京丹波町就学援助に関する規則の一部を改正する規則の制定について

【教育長】 事務局に説明を求める。

【事務局】 入学前支給の実施に伴い、京丹波町就学援助認定申請書（世帯票）の記入上の注意を実情に応じた表記に改めるため議案として審議をお願いする。

【教育長】 何か意見等はないか。

【全委員】 特に意見なし。

【教育長】 議案1号について、原案どおり決することとする。

6 協議事項

(1) 平成30年度教育委員学校訪問について

【事務局】 今年度の小中学校、幼稚園の訪問日程について調整をお願いする。

【委員】 調整の結果、7月3日(火)、10月2日(火)、11月6日(火)の3日間において、それぞれ3校・園を訪問することで決定した。

(2) 平成30年度京丹波町青少年育成協会副会長の就任について

【事務局】 京丹波町青少年育成協会から、副会長の就任推薦依頼があったため、事務局案として藤田職務代理者の推薦を提案する。

【委員】 協議の結果、藤田職務代理者を推薦することで決定した。

(3) 総合教育会議について

【事務局】 総合教育会議の日時、場所、内容について説明した。

【教育長】 総合教育会議の進め方について質問や意見はないか。

【委員】 京丹波町教育推進プランに記載のある特色という表現方法について、意識の度合いや人それぞれ認識も違うが共有できているか。特色ある学校づくりというものが、次年度以降も受け継がれていかないといけない。

【教育長】 特色のあるという表現は、京丹波町の条件を子どもや保護者、地域の実情にそって、どのように生かすかといった意味合い、さらに、国の施策に先んじてやろうとすること、そういうものの意味合いで特色という表現を使っているのが考え方である。

特色のある施策・事業については、次年度の京丹波町教育推進プランを作成する際に委員さんとも議論していきたい。

【委員】 学校の特色について、学校の主導や発想で取り組んでいこうというのではなく、子どもたちと各学校の実態をよくみて、京丹波町の特色条件を活用した特色とその学校の全員の体制としてのカリキュラムマネジメント能力を高めていくというのが大事。学校として何を取り組めば子どもに力がついて、それを特色とするようなことが求められている。

【教育長】 AIをはじめとする科学技術の進化の中で、今の子どもたちが大人になった時に今の我々が想像できない生活スタイルの中で生きなければならない。その時に対応できる力をどのように身に着けるかが問われている。新学習指導要領が示す「主体的で対話的で深い学び」に向けて京丹波町が取り組もうとしているのが「学びを育む京丹波町メソッド」であり、京丹波町の特色を生かした取組である。

また、少子化と人口減少の課題に教育がどう対応すべきか、地域と学校が一体となった事業に取り組んでいる。こうした特色ある学校づくりもテーマとしている。

【委員】 事前にお配りしていただいた教育課程の論点整理を読ませていただいて、不十分だと思うのが家庭教育への取り組みである。今後京丹波町で作成するプログラムにおいては、家庭教育へのアプローチを加えたほうが良いと思ひ総合教育会議の場でも伝えていきたい。

【教育長】 総合教育会議において、これからの京丹波町の教育を充実させるために、町長部局と一緒に取組む課題として協議していただきたい。

(4) 社会教育委員との懇談会について

【事務局】 調整の結果、6月27日(水)午前中に和知支所で開催することで調整することとし、予備日に26日(火)とすることで決定した。

(5) 次回教育委員会の開催について

【事務局】 平成30年度第3回定例会の開催日時について調整をお願いする。

【全委員】 調整の結果、6月5日(火)午前9時30分から和知支所で開催することで決定した。

7 その他

(1) 京都府市町村教育連合会 平成30年度定期総会・研修会について

【事務局】 日時、場所、出欠について確認した。

8 教育長職務代理者閉会宣言

(午前11時20分閉会) 以上

■ 教 育 長

■ 教育長職務代理者

■ 委 員

■ 委 員

■ 委 員

■ 委 員

(調製者 教育次長 堂本 光浩)